



囲碁と将棋が一堂に！

第4回 RKK 少年少女囲碁将棋大会



8月6日(土)県民交流会館パレアにおいて第4回RKK少年少女囲碁将棋大会(主催:熊本放送・日本棋院県本部・日本将棋連盟県支部連合会)が開催され、広い会場には囲碁と将棋の子ども達で熱気あふれる闘いが繰り広げられました。囲碁の部はトーナメントの部10名・交流戦の部102名・入門の部20名 計132名の参加でした。(将棋 80名)

重野由紀二段(日本棋院中部総本部)・内田直也肥後本因坊をゲストに迎え、試合終了後は、坂口仁寿アマ六段も加わり3名による指導碁が行われ、抽選で選ばれた18名は真剣な表情で先生に挑戦していました。

また、この大会の運営スタッフとして県庁囲碁クラブの会員、熊本大学医学部囲碁部、囲碁愛好家の若い方々にもたくさんボランティアで協力いただきました。

結果は下記の通り

トーナメントの部

優勝 水谷勇斗(真和中2年) ・ 準優勝 米田伊吹(人吉西小3年)
3位 廣末直大(託麻原小6年) ・ 4位 佐々木悠(高平台小5年)

交流の部 「全勝者」

上田健心(東町小2年)

井手唯人(一新小5年)

斉藤瑞月(画図小6年)

斉藤颯月(画図小3年)

寺本朝陽(城東小3年)

中野光祐(託麻南小2年)

馬場紳輔(尾ノ上小2年)

福田悠剛(尾ノ上小3年)

原田大地(力合小2年)

森 成就(尾ノ上小3年)

福田慈英(尾ノ上小3年)

※トーナメント決勝棋譜を最後のページに内田肥後本因坊の解説で載せています。

優勝した水谷くんは7日長崎で開催された「長崎わんぱく囲碁大会」で3位入賞しました。

写真は重野由紀二段から賞状を受け取る水谷勇斗くん



交流戦の部



トーナメントの部



重野先生による入門教室



指導碁の様子



2016TOTO カップ

7月25日「2016TOTO カップジュニア囲碁国際大会」が北九州市で開催され中国、台湾からの招待70名を含め約250名の子ども達が参加。(熊本からはAクラス～Dクラスに8名)Bクラスで上村愉唯君(託麻原小4年)が2位入賞しました。対局前には中国、台湾の子どもたちとプレゼント交換したり、プロの先生から指導碁を受けたり楽しい交流が出来ました。

TOTO カップに参加して・・・

7月25日、TOTOカップ ジュニア囲碁国際大会が開催され、息子は初めて出場させていただきました。

この大会は、日本・中国・台湾の子どもたちの囲碁を通じた交流の機会として開催されているそうで、会場には「International Junior GO Championship」のボードが掲げられており、飛び交う中国語に息子は珍しく緊張していました。



開会式では、中国から熊本地震を気遣う言葉が伝えられ、囲碁を通じて私たちの生活に思いを馳せてくれる存在が海外にもいることを知りました。

対局は段級によりA～Dクラスと無差別クラスに分かれて行われました。碁盤に向き合うとすぐに迷いなく対局を始める子どもたちの様子を見て、囲碁というのは、言葉はなくてもそこに碁盤と石があればコミュニケーションができるものだというのを、改めて実感しました。

それでも、この大会への参加が決まった時、せっかくなら挨拶くらい中国語でできるようになっておこうと、とりあえず「ニーハオ（こんにちは）」と「シエシエ（ありがとう）」だけは覚えていきましたので、息子がおそるおそる中国語で挨拶をしたところ、相手の子が笑顔で返してくれ、その後は中国語と英語と日本語（もちろん全部単語ですが）とジェスチャーで何となく意思疎通ができているようなのでした。会場内には複数の通訳の方もおられ、中国語を教わったりもしました。親としては微笑ましく、囲碁を通じてまたひとつ、息子の世界が広がったように感じました。そして、これをよい機会に中国という国や言葉にも一層の関心を持ってくれたらよいなあと思ったことでした。

わが子は二勝三敗と久しぶりに負け越したのですが、普段は先生からたしなめられるほどの早打ち囲碁で「もっと考えて！」と言われるのが常の息子が、今大会ではじっくり次の手を考え打っており、初めて彼の対局が最後まで残ったのを見たときに「彼なりに前に進んでいるんだなあ」と成長を感じました。いつもと違う雰囲気での対局が息子の意識を変えたのかもしれませんが。帰りの車の中で「来年は全勝！」と意気込んでおりました（笑）ぜひ来年も参加できるように頑張ってもらいたいです。

佐土原教室 上田健心の母

夏休み囲碁体験教室を開きました！

7月23日（土）田迎地域コミュニティセンターで「夏休み囲碁体験教室」を開催しました。20組の親子が参加。10組ずつ2コースに別れての教室でした。

NPO 熊本子ども囲碁普及会の江藤理事長と私が講師を務めました。

初めての子やちょっとだけやった事がある子と様々でしたが、親子で楽しむことができました。



子どもがやるにはどうしても親の理解が必要ですから、囲碁の楽しさ、よさを感じてもらえたのは非常に良いことだと思います。

みんなとても楽しんでくれたようでした。囲碁は絶対に成長を助けてくれるので、これを機にぜひ囲碁を始めてくれたらなあと思っています。（記 坂本新吾）

先日、長崎県西海市で行われた第71期囲基本因坊戦第四局の観戦に囲碁仲間と行った。三年連続の当地開催と前人未到の全7タイトル獲得後の井山7冠の初防衛戦とあって大盛況であった。相手の高尾紳路九段は言わずと知れた四天王の一角で過去、本因坊、名人等のビッグタイトル獲得数14の実力者で今年も勝率8割強を誇る最強の挑戦者である。前夜祭の挨拶でも熊本地震へのお悔やみの言葉を頂いたり、二日目の対局直後に敗者にも拘らず大盤解説会場に駆けつけて頂いたり等、お人柄が偲ばれるような一面を垣間見た。常に自分の信じる最強、最善手を追及する妥協を許さない井山本因坊の求道者にも似た読みの深さに解説者のプロ棋士はじめ会場に訪れた囲碁ファンは感嘆の声を上げていた。途中に「次の一手」等のお楽しみコーナーもあり、二日間共に大まぐれで当たり記念品を頂いた。また、佐世保出身の将棋棋士深浦康市九段も駆けつけて頂き、久々の対面に感激し記念写真を撮らせて頂く等、サイン色紙等の土産品・土産話がたっぷりの囲碁ツアーであった。囲碁界の益々の発展を祈念すると共に、熊本出身棋士の尚一層の活躍と熊本でのタイトル戦開催を祈願しながら帰路に就いた。

監事 後藤 渉

※紙面の都合で今月号の掲載となりましたことお詫び申し上げます



「甦れ！火の国」 Tシャツ (写真左)

上記本因坊戦観戦記の後藤さん(当法人監事)がこの度「甦れ！火の国」のTシャツを作成されました。熊本地震復興の一助になればとの思いからです。

黒地のTシャツの背中に後藤さんデザインの左のカットが印刷してあり、色はオレンジと黄色があり一枚2200円です。好評につき追加作製中です。皆さまのご協力をお願いします。問い合わせは事務局(096-382-0174)までお願いします。



第36回“納涼”親善囲碁リーグ戦開催

7月23日(土) 菊池恵風園文化会館にて行われました。

菊池恵風園チーム8名、熊悠会チーム16名、

合志市囲碁同好会チーム17名、熊本福祉囲碁の会16名、

熊本県庁棋友会3名

メンバーの中には、肥後本因坊の内田直也さんも参戦され、総勢54名で行われました。女性チーム熊悠会も、田村房子先生が先月逝去され、その上熊本地震の被災後の後片付けなどで、参加人数も例年より少ない人数でした。その中で、市来信子さんの全勝は、失いかけていた女性パワーを取り戻してくれる結果でした。



ボランティアの方々が準備して下さったお茶、おだんご、お煮しめに舌づつみを打ち、おみやげに恵風園で収穫された、ニガウリ、カボチャをたくさんいただいて楽しい一日でした。

親善囲碁リーグ戦は、年に2回夏と冬行われてもう、18年になる歴史ある大会です。

皆さんも今年の冬の大会にぜひ参加してみませんか？(記 下地)

学童保育囲碁授業より

8月8日向山小学校学童保育囲碁大会を開催しました。

学童保育、夏休みは一日中保育なので大変なんですよね～。

そんな時間を一日使って、夏休み、冬休みの年二回、囲碁大会を行っています。

各学年別にトーナメント戦を行い、チャンピオンを決めます。

表彰は3位まで。メダル?と副賞があります。

学童保育参加数は100名程ですが、

夏休みは保育なしの子やこの日お休みの子もいて、

トーナメント参加者は50人くらいです。

最大で5回戦くらいまであって、最後の方は集中している方が勝ちの様相でした。

その様に全力出して頑張りました。

三年生にもなるとかなり良い試合が出来ています。

コミで負けてしまった子もいて悔しそうでした。

また冬休みやりますからね。

頑張って!!

とても良い大会になったと思います。(坂本新吾)



《全国大会結果》

夏は全国大会が開催され、熊本県代表で出場した選手もたくさんいます。それぞれいい刺激を受けたようです。

小、中、高ともに残念ながら予選突破ならず本戦に出場できませんでした。付き添い応援で参加した保護者から観戦記をいただきました。

小中個人戦観戦記・・8月2日、3日に第37回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会が日本棋院にて行なわれ、小学生101人、中学生101人が決勝トーナメントを目指しました。

県代表の藤川浩希君、宮川天地君、廣末直大君、木下智弘君は残念ながら決勝トーナメントには進めませんでしたが、終了後県代表4人は仲良く囲碁を打ちながら談笑していました。周囲をみてもここまで楽しそうに囲碁をしているグループは見当たりませんでしたので、仲の良さは日本一かな?と思ってしまいました。

指導碁に当たった子はプロから何かを吸収しようと一生懸命取り組んでいました。

小中団体戦観戦記・・7月31日、8月1日に第13回文部科学大臣杯小中学校囲碁団体戦が東京市ヶ谷の日本棋院にて行なわれました。開会式では井山裕太十段が審判長として挨拶され、会場は大興奮。カメラのシャッター音が鳴り響きました。

都道府県予選を勝ち抜いた小学校64校、中学校65校が出場し、決勝トーナメント出場権を得られるベスト8を目指し戦いました。

熊本市立託麻原小学校は1勝2敗、熊本市立白川中学校は1勝2敗で残念ながら枠抜けは出来ませんでしたが、全国大会で自分達より強い子はまだまだいる事が分かり、これから何をすべきかという課題が見つかり、大きな収穫になったと思います。

6月19日に熊本県予選があり、託麻原小学校は初戦黒星で全国大会出場は無理だろうと保護者は思っていたが、子ども3人は「まだまだ諦めない」と言い、最後まで頑張り出場権を獲得し、諦めていた私達が恥ずかしい思いをしました。

力を合わせて目標に向かって頑張る姿は本当に感動もので、当日は3人お揃いのシャツを着て臨みました。親子共々囲碁のおかげで成長させて貰えてるなと感じました。来年はどんなドラマがあるのかなと今から楽しみです。

(廣末直大の父)



お揃いのTシャツ前にKUMAMOTOIGOの印字

後ろは熊本県地図



開会式 井山裕太十段の挨拶



日本棋院市ヶ谷本院前 緊張の中学生代表3人



一回戦は静岡代表と対戦

アンケート結果

7月10日(日)熊日大会会場にて、アンケートを実施させていただきました。皆様からたくさんのご回答、貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見、ご感想の中から一部を掲載させていただきます。

ご回答いただきました結果は、今後の熊本子ども囲碁普及会活動、運営の参考にさせていただきます。アンケートへのご協力ありがとうございました。

質問1 交流大会の回数、内容について(県内の大会の他、県外の大会も案内があれば出場したいと思いますか？

- * 県外も子どもが上達したら参加したい * 県外や遠方は送迎が難しい
- * 県外も子どもの意欲があれば挑戦させたい * 子どもの実力が着けば、近場の大会に参加したい
- * 県外の大会にも子どもが希望すれば出場したい * 案内があれば出場したい
- * 教室がなくなったので大会の案内があると助かる
- * 日程が合えば出場したい * 子どもの目標になるので出場したい

質問2 ホームページはご覧になったことがありますか？

- * 見やすくわかりやすい。大会日程も先々の事まで記載されていて助かる
- * 大会結果、写真等楽しみにしている。大会予定もとても助かっている。
- * 活動の内容が具体的にイメージできるので参考になった
- * 大会参加フォームなど、インターネットから直接できると良いと思う
- * ホームページを利用して大会日程の調整をしている。年末に来年度分が載ってなくて困った。わかる範囲で載せて欲しい。

質問3 月一回のお便りはご覧になっていますか？

- * 大会結果や活動報告等毎回楽しく読んでいる * 親近感がわいている
- * 他の地域の活動も参考になる * 子育ての力になっている
- * 囲碁に関するいい事が書いてあり興味を持って読んでいます
- * 保護者や教室外の先生の寄稿を楽しみにしている

質問4 お子様に囲碁を習わせての感想をお願いします

- * 学校、年齢、性別関係なくつながりができるのでとてもよかった。 * 友達ができた。
- * 物事を多角的に分析するようになった * あいさつが、礼儀作法が身についた。
- * 勝負事で投げ出さなくなった * 勝敗にかかわらず気持ちのコントロールができるようになった。
- * 以前にも増し論理的に考え、話すようになった
- * 考える力がついた。集中して取り込むことができるようになった。



熊本地震で延期になっていた交流会日程です！！

「第18回熊本子ども囲碁交流大会」

日 時：10月9日（日）9：15 受付

参加費：無料（参加賞あり）

申し込み：各教室または事務局へ

※13路盤の部もあります。ふるってご参加下さい！！

☆NPO 法人熊本子ども囲碁普及会ホームページのご案内☆

前ページアンケートの質問にもありましたが、当NPO法人熊本子ども囲碁普及会はホームページがあります。大会情報や大会写真、県内外の囲碁ニュースまたこの毎月の子ども囲碁だよりのバックナンバーも掲載しております。機会がありましたらご覧ください。

検索キーワード



熊本 子ども 囲碁

ホームページアドレス <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>

携帯電話・スマートフォンご利用の方はこちらのQRコードをご利用ください。

たくさんの囲碁情報
満載です！ぜひ見てね！！



NPO 法人熊本子ども囲碁普及会応援団（賛助会員）大募集！

○現在の子どもをとりまく環境は、携帯ゲーム機の氾濫など、誠に憂慮すべき状況にあると思います。私達大人が力を合わせて、子ども達の余暇時間をもっと有意義なものに興味を持たせる努力をすべきだと考えます。

○その際、私たちは、伝統文化である囲碁が子どもの健全育成に極めて有効な手段であると確信しています。様々な世界の頭脳ゲームの中でも、囲碁は最高におもしろく奥深い頭脳ゲームだと言われています。集中力が身につく、想像力を育み、発想力が豊かになるゲームです。

○私たちは、一人でも多くの子ども達に囲碁を知ってもらい、普及することが、日本の将来を担う子どもの健全育成につながるという理念のもとに活動を展開しています。

つきましては、主旨に賛同頂き、賛助会員としてお力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

NPO 法人熊本子ども囲碁普及会 理事一同

賛助会費は・・・

- 保育園、幼稚園、小中学校への囲碁教室などの教材の購入
- 子ども囲碁交流大会の会場代、賞品代
- 指導者育成講座などの開催、プロ棋士招聘費用
- ホームページや子ども囲碁便りニュース発行費用
- 囲碁教室の開設拡大とネットワーク構築にかかる費用

などに使わせていただきます。理事等の報酬はいただいていません。

賛助会員会費（１年間）

個人	１口	５０００円
法人	１口	２００００円



「碁的」

２０代から３０代に囲碁普及するために発刊されたフリーペーパーです。

今回は美人棋士と騒がれている台湾の黒嘉嘉七段（台湾棋院所属）が表紙を飾っています。次回の交流大会にも持参する予定です。

早く読みたい方は事務局まで！！

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ ルンビニー幼稚園・ R K Kカルチャーセンター

（有）草野企画 ・熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優

（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・連合・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院

熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田

個人会員

長田幸基・ 松本晴子・ 鳥井郁代・ 吉永茂・ 桑原五夫・岐部英登・ 川口雄一・島田万里・ 田口信夫・
風口英利・ 徳尾芳道・ 徳尾幸子・ 藤本和美・ 上野剛彦・奥村拓司 ・大原照久・ 新道哲也・ 湯村フク・
寺尾敏子・満井浩一・ 下地明友・ 下地君代・田中力男・ 鶴山繁實・ 渡辺武 ・ 石塚正司・ 駒崎照雄・
後藤修一・ 松尾孝・ 八塚敬子・ 竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・
江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛・大島國壮・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・
中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・
奥菌惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・
前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・
佐藤英逸・中払達・野崎照・中村寛・重野由紀（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ R K Kカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区長嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 碁 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒ カ ル の 碁 ス ク ー ル 「 阿 蘇 」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記・・・9月が目の前なのに酷暑の日が続いています。地震により熊本の子どもは短い夏休みで、1週間ほど早く二学期が始まります。夏休みは楽しい思い出がたくさん出来たでしょうか。全国大会に出場した子どもたちはそれぞれに刺激を受けて早くも来年に向けて頑張っています。

今回はたくさんのお話がありページ数も多くなりました。じっくり読んでいただければと思います。最終ページはRKK大会の決勝棋譜を内田肥後本因坊の解説で載せています。ぜひ並べてみて下さい。

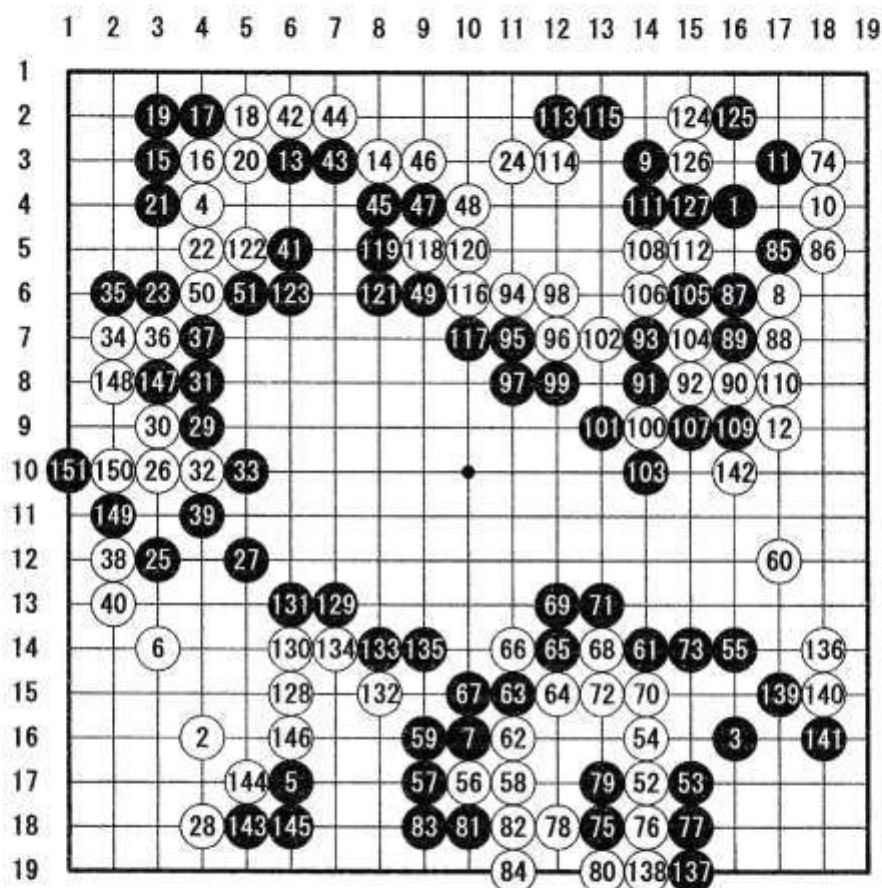
（西山）

第4回RKK少年少女囲碁将棋大会決勝

総譜(1-151)

対局日: 2016/08/06 結果: 黒中押し勝ち

黒番: 水谷勇斗君 白番: 米田伊吹君



4回目となったRKK少年少女囲碁将棋大会の決勝譜、黒番の水谷勇斗君は真和中学校2年生。対する米田伊吹君は人吉西小学校3年生。どちらも初優勝をかけた戦いとなった。

序盤はお互い慎重な立ち上がり。黒25のツメに対する白26の打ち込みが性急で、黒27のトビから29へカケられては苦しくなった。その後黒は手厚く打ち進めていたが、白104に対する黒105のオサエが失着。白106と切られては大石の目があやしい。黒105では白106とユルめておけば何事もなかった。白は112で白126に下がれば黒のしのぎが難しく、勝敗はどちらに転んだかわからなかった。黒113のスペリにまわり大勢が決した。

優勝した水谷君は「決勝は上手く打てた。優勝できて嬉しい」と笑顔を見せた。

(観戦記 内田直也)